



看護支援部・総合室管理部ニュース



2026 年 9 月号（第 3 号）

今月は、情報統括企画室と緩和ケア課より報告です。

情報統括企画室

文責：水谷・梅田・古賀

水
谷

このたび、理事長直轄の「企画室」を「情報統括企画室」へと再編し、本田副院長のもと、病院全体の情報活用をより一層推進していく体制となりました。

これまで取り組んできた経営企画に加え、医療情報管理課とも連携し、院内のさまざまなデータを活用しながら、より質の高い医療の提供と、患者さまにとって安心・快適な医療環境づくりを目指してまいります。

また、2026 年 2 月に実施した病床再編成をはじめ、救急医療体制の充実や診療体制の見直しなど、地域の皆さまに必要とされる医療を安定して提供できる体制づくりにも取り組んでいます。

今後も、業務の効率化やデジタル技術の活用を進め、職員がより医療・ケアに集中できる環境を整えるとともに、患者さまへのサービス向上につなげてまいります。

梅
田
・
古
賀

NEW

近々、医療安全出来事報告書提出システムをリリース予定です！

⇒田主丸中央病院のサーバー室で稼働する AI を導入。

（通信が外部に出ることはないので、患者様の情報や職員の情報が漏洩することがありません）

SSI の電子カルテと連携しており、患者情報が自動で記入される。

WEBEX や Comedix メールと連携し、迅速なホウレンソウが可能に。

PC のみならず、スマートフォンからの投稿も可能。

緩和ケア課

文責：新川 恵美

ACP は耳なじみのある言葉となりましたが、その言葉の受け取り方はみなさん同じでしょうか？ ACP とはいったい何でしょうか？

「ACP とは、その方の価値観・信念・思いを継承すること」です。

ACP とは、医療やケアの選好を表明することです。

選ぶ・好むの背後には、必ずその人の価値観や大事にしている事、気がかり、目標などがあります。

ACP は、自分の意思を表明し、自分で意思決定ができなくても、その方の思いが実現されることを目指しています。
その方を尊重するためには、その方の思いを知る必要があります。

ACP とは、DNAR の確認ではありません

【ACP はいつでも・どこでも・誰にでもできるもの】

日常会話の中に、ACP に繋がる言葉がたくさんあります。
その思いのかけら（ACP）を見つけて下さい。

- ・大切にしている事、これだけは譲れない事とは？
- ・これからの希望、目標は？
- ・医療やケアに関する選好は？

最期まで自分の事は自分で決めたい

家族の負担になりたくない

人は口から食べられなくなったら寿命です

自分が納得するまで治療を頑張りたい

孫が生きがい。
孫が結婚するまでは生きる！

